

## ■手話言語条例に基づく施策の実施状況

	施策	目標	実績等		
			H29年度	H30年度	R1年度(12月末時点)
	条例施策の企画調整等を担う「タスクフォース」の設置運営	○手話言語獲得・習得環境整備に係る高度専門性と連携体制確保 ○手話言語獲得等に係る有効性の調査研究の計画的実施等	-	-	関連施策の年間計画の策定等
§3 くらす	関係機関との連携による手話獲得等早期支援の展開	○新生児聴覚スクリーニング検査後の相談体制に係る関係機関との連携体制・ワンストップ相談体制の確保 ○特に0歳代における公的制度の空白期間への対応(手話による確かな発達支援の実施・1歳以降は手話と音声の併用へ) ○支援等に係る専門人材の確保・派遣等の展開 ○上記を含む条例に基づく施策に係る中核拠点機能の府立福祉情報コミュニケーションセンターにおける発揮(別添参照)	■関係機関ネットワーク会議 2回 ■手話言語獲得支援 ○0～6歳児支援 18回・のべ524人※ ※H29年度のみ子どものみの数	■関係機関ネットワーク会議 2回 ■相談支援 ○ひだまり・MOE 相談件数:のべ70件 つなぎ :36件 ○ゆうなぎ園 相談件数:のべ62件 つなぎ(MOEへ):0件 ○ぴよんぴよん教室 相談件数:のべ154件 つなぎ(MOEへ):3件 ■手話言語獲得支援 ○0～2歳児支援 45回・のべ303人 ○0～6歳児支援 22回・のべ627人	■関係機関ネットワーク会議 2回 ■相談支援 ○ひだまり・MOE 相談件数:のべ52件 つなぎ :27件 ○ゆうなぎ園 相談件数:のべ125件 つなぎ(MOEへ):0件 ○ぴよんぴよん教室 相談件数:のべ190件 つなぎ(MOEへ):0件 ■手話言語獲得支援 ○0～2歳児支援 33回・のべ598人 ○0～6歳児支援 17回・のべ819人 ○専門人材確保(登録) リーダー:24人 スタッフ:36人
	聴覚障がい者を対象とした手話習得支援の展開	○より幅広い地域でより幅広い人が参加できる手法の確立等	■中途失聴者向け手話講座 17回・のべ334人 ■国際手話ボランティア養成講座 21回・のべ204人	■中途失聴者向け手話講座 21回・のべ622人 ■国際手話ボランティア養成講座 22回・のべ110人	■中途失聴者向け手話講座 18回・のべ810人 ■国際手話ボランティア養成講座 16回・のべ104人
§4 学ぶ	教員等の手話の習得支援の展開	○「手話で学び、手話を学ぶ」ことができる環境の整備 ○カリキュラム・テキスト等の確立	■聴覚支援学校教員への手話講座 4校・59回・のべ708人	■聴覚支援学校教員への手話講座 4校・57回・のべ381人 ■難聴学級等の教員への手話講座 1回・23人	■聴覚支援学校教員への手話講座 4校・48回・のべ382人 ■難聴学級等の教員への手話講座 1回・14人
§5 働く	手話に関して取組む企業等との協働の展開	○手話力を評価するなど手話に取り組む企業との協定の締結などの連携確保	■業界団体等への手話講座 2回・57人 ■協定締結 ・(公社)大阪聴力障害者協会 ・(株)サイレントボイス ■ハートフル企業チャレンジ 応援賞 ・(一社)手話エンターテイメント発信団 oioi	■業界団体等への手話講座 2回・50人 ■ハートフル企業チャレンジ 応援賞 ・(株)サイレントボイス ■大阪府手話言語PR大使 ・「HANDSIGN」が就任	■業界団体等への手話講座 1回・18人 ■協定締結 ・国立民族学博物館 ※ハートフル企業チャレンジ 応援賞については、既存の表彰に統合。